

金魚の奇形

水産科3年 葛西優希

1. はじめに

昨年度は金魚の体色について研究をしましたが、今年度は奇形に注目し研究をしました。

2. 材料と方法

(1) 材料

- ・オランダシシガシラ 5匹 (雄3 雌2)
- ・産卵用水槽 (温室)
- ・キンラン
- ・育成用池 (屋外)

(2) 方法

- 1) 産卵用水槽にキンランを浮かべ、オランダシシガシラを入れ産卵を待つ。
- 2) 産卵、ふ化を終え、餌を食べ始めた頃に育成用池へ移動させる。
- 3) 体長が2~3 cmに成長したら奇形を1匹ずつ観察する。

3. 結果

(1) 背鰭の奇形

- ・背鰭が無い (図1)
- ・背鰭が2か所に分かっている (図2)

(2) 尾鰭の奇形

- ・後ろから見ると尾鰭が+型 (図3)
- ・尾鰭の一部が開いていない (図4)

※奇形の説明や写真の都合により、多くみられた4種を掲載、記述しました。



図1 背鰭のない金魚



図2 背鰭が2か所



図3 尾鰭が+型



図4 尾鰭の一部が開いていない

4. 考察

- ・結果に記載した以外にもさまざまな奇形が発見出来て、とても興味深いものでした。
- ・今後は、後輩が金魚の体色の研究をしているので、引き継いでもらいたいと思います。